



# もやいの力

学園スローガン「進んで、みんなで、最後まで」



## 1 運動の秋，文化の秋

### (1) 秋空の中で「大運動会」開催！ いせきんぐ宗像が会場に！

10月22日（土）、晴れ渡る秋空のもと東郷小学校と南郷小学校で大運動会が実施されました。特に東郷小学校では自校の運動場が狭いために運動会の開催に多くの課題があったため、今年度は「いせきんぐ宗像」を会場にして実施されました。



全校児童が一斉に集まる運動会の実施です。当日はゆとりある会場で、保護者の方たちもゆったりと子どもたちの姿を参観できていました。また、土のトラックの運動場とは違うグリーンの会場で、子どもたちが楽しそうに思いっきり演技をする姿が印象的でした。

### (2) 「むなかた子ども大学」開催 中学生ボランティアも大活躍！

11月12日（土）は市内小学校で「むなかた子ども大学」が実施されました。中央学園校区の両小学校では中央中の生徒に運営ボランティアを募集し、合計74名のボランティア生徒が参加し活躍しました。中には午前中は東郷小学校、午後は南郷小学校へと大活躍の生徒も！ また、南郷小学校では南郷コミセンと協働して文化祭を実施していたので、そこでも中学生ボランティアが活躍していました。当日は運営ばかりでなく最後の後片付けまできっちりと活動し、保護者や地域の方々、そして先生方からも多くの感謝の声をいただいていた。



東郷小 職業体験支援



南郷小 スライムづくり支援



コミセンの方からお礼の言葉

## 2 「こども110番の家」 駆け込み体験訓練

今年度も宗像市内で子どもたちの登下校中に不審者からの声掛け等の事案が起きています。「こども110番の家」とは、このようなときに子どもたちが助けを求めて避難できる家のことです。そんな状況でも、子どもたちがきちんと対処できる



ように、南郷コミセン青少年育成部会の主催で11月16日（水）に「駆け込み体験訓練」が南郷小学校体育館で実施されました。最初に全児童で不審者にあつたときのことについて学習し、高学年・中学年・低学年の代表児童、「不審者」役と「こども110番の家」役の方たちで、実際の場面を想定

して訓練を行いました。その後、フロアーの子どもたちに訓練を終えての感想を聞いて会場の全員で振り返りをし、最後に宗像警察署生活安全係の方と校長先生のお話を聞いて訓練を終えました。「もしも」の時の備えとして、子どもたちとともに、家庭や地域の方たちにとっても大事な体験訓練になりました。

## 3 中央学園「あいさつ運動」

～あいさつで みんなつながる 中央学園～  
学園スローガン「進んで、みんなで、最後まで」のもと、中央学園の児童会・生徒会の子どもたちが地域の方と共同で「あいさつ運動」をすることを計画し、12月6日（火）と13日（火）の登校時間に実施しました。子どもたちは主に両小学校の児童昇降口や正門前で、地域の方や中学生の一部の生徒たちは交通量の多い交差点前や通学路そば等で登校途中の子どもたちとあいさつを交わしました。多くの子どもたちがきちんとあいさつをしてくれて、さわやかな気持ちをあじわうことができたあいさつ運動でした。



中央学園シンボルマーク



## 4 学園運営協議会(第4回)開催

第4回目の学園運営協議会が12月5日（月）に開催されました。今回の協議会では、最初に学校関係者評価として「学力について」と「学園スローガン(進んで、みんな、最後まで)にてらした子どもの様子について」の報告説明が行われました。

「学力について」では全国学力調査結果とその成果と課題、取り組むべきことについての説明があり、スローガンにてらした「子どもの様子」では「むなかた子ども大学」での中学生ジュニアサポーターの例をあげて、その「よさ」を確認した説明がなされました。

次に、熟議を中心とした協議会が行われました。テーマは「学校関係者評価を受けて家庭・地域でできること」と「学園スローガンについて」とし、「家庭部会」と「地域部会」に分かれて熟議を行いました。その結果、以下のような確認が出されました。

- (1) 学校関係者評価を受けて家庭・地域でできること
  - ① PTA: 「学力」に関して → PTAの取組「おうちdeチャレンジ」の意義を検討し、各家庭で主体性が発揮できるような取組になるようにすることを確認。
  - ② 地域: 「あいさつ運動」に関して → 大人が率先して手本となるような姿を発揮できるようにすることを確認。

### (2) 学園スローガン「進んで、みんな、最後まで」について

- ① PTA: 言葉は浸透しつつあるが、「どのような姿が見える」ということが具体的に必要ではないか。さらに継続して取り組むことが必要である。
- ② 地域: 子どもたちには浸透してきているが、保護者へ浸透しているか。「『みんな、みんなで』=保護者も含めて」という意味があると思う。また、サブタイトルを設けて、子どもも大人とも関わりやすくなるようにしていけたらいい。

最後に、「コミュニティスクールの推進によって、地域・学校・家庭の連携が深まってきている」ことを実感しつつ熟議を終えました。

なお、議事録概要を中央学園各学校のHPにも掲載予定です。そちらもご覧ください。

